

つぎのぶんしょうをよんで、もんだいにこたえましょう。

あさから雨がふっていました。ゆいは、まどのそとを見て、ためいきを
つきました。

「きょうは、こうえんにいけないなあ。」

そのとき、まどの下に、小さなかたつむりを見つけました。かたつむりは、ぬれたはっぱの上を、ゆっくりゆっくりすすんでいます。

ゆいは、かたつむりをずっと見ていました。

しばらくすると、雨が小さくなって、空が白くあかるくなってきました。

ゆいがそういったときには、かたつむりは、もう草の中にかくれていました。

「また、あしたね。」

ゆいは、小さなこえでいいました。

(このもんだいのための かきおろし)

(一) ゆいは、まどの下に、なにを見つけたか。ぶんしょうから十字までで、かきぬきましょう。

[illegible]

(二) かたつむりは、どこをすすんでいましたか。ア〜ウから一つえらびましょう。

ア こうえんのすなば

イ
ぬれたはっぱの上

ウ
まどのガラス

(三) 雨が小さくなると、空はどうになりましたか。「なつてきました」につづくように、ぶんしょうから十字までで、かきぬきましょう。

[illegible]

(四) ゆいが、さいごに「また、あしたね。」といったのは、どんなきもちからですか。二十字までで、かきましよう。

[illegible]